

7月12日(水曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## イエレン証言に注目

### 11日(火)の為替相場



期間：11日(火)午前6時10分～12日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 日経平均が堅調に推移する中で円売りが優勢となり、ドル/円が3月以来の高値となる114.40円台に上昇。豪ドル/円も3月以来の高値となる87.20円台まで値を上げた。
- ② 英中銀(BOE)のブロードベント副総裁が「英国と欧州連合(EU)の貿易減少は双方に打撃を与え、物価上昇を招く」と発言。一部でタカ派的な発言が期待された中、金融政策について言及しなかった事で失望を誘った面もあり、ポンド売りが優勢となった。一方、ユーロ/円はクーレ欧州中銀(ECB)理事の「ユーロの下落は金融政策の副次的影響であって、政策の効果波及の主要な経路でも目的でもない」との発言に反応して130.50円前後までやや値を上げた。
- ③ ドナルド・トランプ・ジュニア氏が昨年の米大統領選中にロシア人弁護士と会合したとされる問題について、「大統領選でクリントン氏が不利になる情報を提供すると仲介者からメールで伝えられていた」と一部で報じられた。これを嫌気してドル売りが優勢となった。
- ④ 米フィラデルフィア連銀のハーカー総裁が「インフレが米連邦準備制度理事会(FRB)が目標とする2%に向け上昇しない場合、利上げを中断する論拠となる」と発言したほか、米連邦準備制度理事会(FRB)のブレイナード理事が「インフレ率をFRBの目標まで引き上げるため『FF金利誘導目標の引き上げについては一段と慎重に対応したい』」などと発言。これらが重石となり、ドル/円は113.70円台まで一段安となった。

11日(火)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20195.48 (△114.50)	5728.926 (△4.490)	3203.037 (▼9.595)	7329.76 (▼40.27)	12437.02 (▼8.90)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21409.07 (△0.55)	0.0960% (△0.0020)	2.749% (△0.010%)	1.275% (△0.007)	0.550% (△0.010)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3751% (▼0.0079)	2.3605% (▼0.0125)	45.04 (△0.64)	1214.70 (△1.50)	

2017/07/12 08:50 現在 [ 113.79-113.80 ]

Sell	Rate	Buy
114.25	0	
114.20	000	
114.15	0	
114.10	000	
114.05	000	
114.00	000	
113.95	00	
113.90	00	
113.85	0	
113.80	0	
113.75	000	
113.70	0000	
113.65	00000	
113.60	000	
113.55	00	
113.50	00	
113.45	00	
113.40	00	
113.35	00	
113.30	00	
113.25	00	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	113.300-114.700	129.900-131.500	86.200-87.400	145.300-147.300

【ドル/円】

本日はイエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長が、金融政策に関して半期に一度の議会証言を行う。昨日はブレイナードFRB理事とハーカー・フィラデルフィア連銀総裁が、追加利上げに慎重な姿勢を相次いで表明。両氏ともに今年の連邦公開市場委員会(FOMC)での投票権を持つだけに、市場もそれなりの反応を示したが、米6月雇用統計で賃金の伸びが鈍かった事でFRB内のパワーバランスに変化が生じている可能性が意識された面もあったのだろう。ただ、イエレンFRB議長は6月FOMC後の会見で「一部のインフレ指標に過剰反応しないことが重要であり、指標はノイズ伴う可能性がある」と述べていた。議長が年内1回の追加利上げとバランスシート縮小開始の方針に変わりがない事を証言すればドルが買い戻される事になるだろう。そのほか、トランプ米大統領の長男が大統領選挙中にロシアと接触していたとされる問題については、これをもって大統領の弾劾に発展する可能性が高まったとまでは言えまい。続報に注意する必要があるが、現段階で大きく材料視される事はないだろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/12(水)	17:30	○	(英) 6月失業者数	+0.73万人	—
	17:30	○	(英) 6月失業率	2.3%	—
	17:30	◎	(英) 週平均賃金(3-5月、前年比)	2.1%	1.8%
	18:00		(ユーロ圏) 5月鉱工業生産(前月比)	+0.5%	+1.0%
	21:30	◎	(米) イエレンFRB議長の証言原稿公表	—	—
	23:00	◎	(米) イエレンFRB議長、議会証言	—	—
	23:30	○	(米) EIA週間原油在庫統計	—	—
	26:00		(米) 10年債入札(200億ドル)	—	—
	27:00	○	(米) 米地区連銀経済報告(ページブック)	—	—
	27:15		(米) ジョージ・カンザスシティ連銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。